

9/25 (金)
交通安全街頭啓発



秋の全国交通安全運動の一環で、名寄大谷認定こども園の園児179人が国道40号を通過するドライバーに対してティッシュを配るなど交通安全を啓発しました。

9/19 (土)
風連地区の街なかでマルシェ



第3回ふうれん街なかマルシェが風連市街地で開催。お店や各ブースなどでのスタンプラリーや地元の野菜販売、子ども縁日などが行われました。

9/26 (土)
第28回なよろ健康まつり



総合福祉センターで開催。会場内には、健康に関するさまざまなコーナーが設けられ、多くの市民が自らの健康意識を高める機会となりました。

9/26 (土)
よーな秋の収穫祭
～やさいdeビュッフェ～

なよろ観光まちづくり協会が主催し、駅前交流プラザ「よーな」で開催。会場では、名寄産の野菜を使用したビュッフェが行われ、来場者はカレーやシチュー、パスタなどの料理を味わっていました。また、とうもろこし早食い選手権やオカリナの披露などのステージイベントや特産品や野菜の販売、展示などもあり、多くの来場者が名寄の秋を楽しめるイベントとなりました。



9/27 (日)
お月見観望会でもちつき



9月20日から市立天文台で開催された同観望会の最終日に、なよろ名誉もち大使がもちをつき、市立大学の天文サークルが来館者にもちを提供しました。



市ホームページ「フォトでお知らせ」、市公式facebookでもまちの話題をお知らせしています。ぜひご覧ください。

10/3～4 (土・日) B-1グランプリに出展しました

名寄のご当地グルメ「なよろ煮込みジンギスカン」を通じて全国的に名寄市のPR活動を行っている「第746なよろ煮込みジンギスカン艦隊」が青森県十和田市で開催された「ご当地グルメでまちおこしの祭典 B-1グランプリ」に2回目の出展を果たしました。イベントは、全国62のまちおこし団体が集結して地域のPRを行い、開催期間中は2日間あわせて33万4,000人の来場者が訪れました。最終的な結果としては入賞には至りませんでしたが、今年もイベントを通して全国に本市を知ってもらう機会となりました。



10/3 (土) まちづくりワークショップinなよろ



名寄青年会議所が主催し市民文化センターで開催。子どもたちは自分の名刺をもち、各ブースで看護師や美容師などさまざまな仕事を体験しました。

10/5～6 (月・火) 市内の小学校で稲刈りが 行われました

10月は稲刈りシーズン。この期間には名寄南小学校(4年生)、風連中央小学校(5年生)、東風連小学校、下多寄小学校では地域の農家さんの田んぼや学校田などで育てたもち米「はくちょうもち」やうるち米「ななつぼし」の稲刈りを実施しました。子どもたちは一人ひとり鎌をもち、ザクザクッと音を立てながら一生懸命稲を刈っていきました。収穫したお米は、11月にそれぞれの学校で収穫祭や試食会を開催してみんなで食べる予定です。



10/6 (火) まちづくり懇談会がスタート



町内会連合会主催の「まちづくり懇談会」がこの日から始まりました。懇談会では市からのお知らせや話題提供のほか、市政への意見交換が行われました。